

# 海底ケーブル陸揚局

電力がダウンしても通信を続けるために  
ミラクルボーイが設置されています



Caterpillar  
2000KVA Generator



↑ロサンゼルスから太平洋の底に敷かれたケーブルが日本に上陸する  
基地局です

↑屋外制御盤内に  
納められた  
ディーゼル燃料  
対応仕様の  
**ミラクルボーイ**  
**SRC-814-15V型**  
地下タンクとの循環  
ポンプが別に設置  
されています



→エンジン既設の  
網式フィルターは  
交換不要です



→1年に1度、ドアを  
開けてミラクルボーイの  
エレメントを交換  
します

←ミラクルボーイ  
のIN/OUT配管は  
地下燃料タンクに  
接続されています



いつもありがとうございます



日本濾過工業株式会社

WebSite : [www.roka.co.jp](http://www.roka.co.jp)  
E-Mail : [info@roka.co.jp](mailto:info@roka.co.jp)

<p><b>現状</b></p>	<p>対象設備 対象油 既設濾過器 課題</p>	<p>海底ケーブル陸揚局 キャタピラー社非常用発電機 ディーゼルエンジン燃料油 網式ラインフィルター ディーゼル燃料を長期間保存すると酸化劣化やガムやワニスが発生する。汚染された燃料では非常事態の時にエンジンが動かないリスクがある。また定期的な燃料油の入替にコストが掛かる。</p>
<p><b>対策</b></p>	<p>ミラクルボーイ設置 ミラクルボーイ機種</p>	<p>地下燃料タンクにミラクルボーイを設置 SRC-814-15V-ディーゼル燃料油仕様 (装填エレメント : GE-21-SHG)</p>
<p><b>成果</b></p>	<p>日本のインターネットやテレビ中継など莫大な通信量を担う基地局。電力会社からの受電が切れても自家発電装置により通信が確保されるが、燃料油が汚染されているとディーゼルエンジンの出力が上がらず、通信設備が稼働できない。それを防ぐための定期的な燃料廃棄と新油購入に高額な費用が掛かっていた。 ミラクルボーイを燃料貯蔵タンクに接続することで、燃料は常に清浄に保たれて、非常に時に全力運転が可能となる。定期的な燃料入替も不要となった。 ミラクルボーイのエレメントは1年ごとに交換。</p>	
<p><b>お客様の声</b></p>	<p>いざという時に発電機がきちんと稼働出来るか不安だった。 ミラクルボーイを採用して安心感が高まった。 燃料費も大幅に削減出来て嬉しい。</p>	